

トワーム通信第70号

医療法人社団松弘会
介護老人保健施設トワーム熊谷
埼玉県熊谷市小曾根337-1
TEL: 048-599-3377

2026年4月発行

♪ 楽しいデイケアレクリエーション ♪

デイケアでは面白レクリエーションが始まっています。

今回の紹介は『ボールぺったんゲーム』。
テープのついたザルを頭にかぶりボールやひよこをくっつける。
やって難しい～ 見てて楽しい～
二人で勝負をしてどっちが多く付いたかなど
ワクワクするようなゲームでした。



また利用者様との製作も盛んです。
色紙や柔らかいペーパーでお花や飾りを作って
壁に貼り大きな壁製作を作りました。
他にもお花をきれいに並べ『フラワーボックス』や
庭の枝を切ってきて小さく折ったツルを付けて
『ろうばい』のように仕上げたり・・・。
とっても素敵な出来栄です。
製作したものは玄関に飾ってありますので、
ぜひトワームにいらした際には
皆さんの作品をご覧になって下さい。



トワームデイケアの楽しい毎日の様子は
インスタグラムでも公開中！！
遊びに来てみて下さい♪



男飯

令和8年3月26日(木)に男性利用者様と行う、
調理レクリエーション【男飯】を開催しました。
餃子の皮で作ったピザ・焼き鳥など
なるべく簡単な調理工程で出来るものになりました。
ピザは利用者様にもお手伝いをいただき、
トッピングのチーズを振りかけるなど、
皆さん上手に手伝って下さいました。
希望者の方にはノンアルコールビールを提供☆
ノンアルコールとはいえ
本物に近いビール風味の炭酸飲料に
利用者様たちは大喜びでした。
また、焼き鳥のあまりの美味しさにおかわりをする方も多くみられました。
「またやって欲しい」との意見も多く聞かれ、
皆さんとても楽しんでいただけたようで
結果は大成功でした！！



お庭の 蠟梅見に

だんだんと寒さが和らいできました。
ふと「お散歩でもしたいね」と利用者様からご希望をいただいて、
陽の暖かい晴れた日に蠟梅を見に施設内をお散歩しました。
可憐な黄色い花と甘い香りに包まれて、
皆様自然と笑顔がこぼれていました。
ふと足下を見ると種？のようなものがたくさん落ちていて
みんなでこれは何だろうと会話も弾みました。
種であればきっといつか芽が出るかもしれないねと、
トワームの敷地内に植えてみることにしました。
また来年の楽しみが増えました。

みんなで お散歩



トワーム熊谷 栄養課便り

3/14は..
ホワイトデー♡



昼食はナリコマ名物
「お好み焼き」でした

バレンタインデーにももらった気持ちや贈り物
にお返しする日です。ホワイトデーのおやつ
はハート形のいちごミルクプリンです。ホウ
ワイトデーのハートには感謝・思いやり・好意
を伝える意味があるそうです。

施設長 矢島の独り言

ヴィクトール・フランクル(写真)は1905年3月にウィーンのユダヤ人家庭に誕生しました。4歳の時
すでに「生きる意味」を問う思考を展開していた早熟な思想家です。ウィーン大学で医学を学び精神
科医として開業し、独自の心理療法「ロゴセラピー：意味による治療」の原型を創始していました。19
42年8月(37歳)ナチスにより強制収容所へ送致されます。アウシュビッツなど複数の強制収容所に
2年8ヶ月の間収容されましたが生き延びて1945年4月アメリカ軍によって解放されました。フランクル
は強制収容所で限界状況に立たされながらロゴセラピーを自らに応用して深化・発展させました。強
制収容所から生還したフランクルは極限状態の人間の心理を描いた著書「夜と霧」を1946年に出版し世界的ベストセラーと
なりました。1955年ウィーン大学医学部教授に就任してロゴセラピーをさらに発展させました。フランクルは、フロイト、ユング、
アドラーに続く「第4の巨頭」と言われる偉人です。ロゴセラピーは広汎多岐にわたるため全体像を語ることはできませんが、
キーワードについて2,3説明します。

①意味への憧れ(Meaning-seeking) 人は生まれながらに「誰かのためになりたい」「何かの役に立ちたい」という願望を抱い
ています。これをフランクルは「意味への憧れ」と表現しました。たとえば電車で「席を譲ってあげよう」と心が動くのは意味へ
の憧れがあり、意味を知覚できる感覚器官があるからです。この感覚器官をフランクルは「良心」と呼びました。

②意味への意思(Will to Meaning) 人間には、自分の人生をできる限り意味あるものにしたいと願う根源的な欲求つまり「意
味への意志」があります。どんな悲劇的逆境に放り込まれても「意味への意志」が健康的に働いているならば、人は幸せを
感じられるのです。その意味が欠落すると生きる力を失い、時に心の病を引き起こす原因になります。そんな時に、対話を通
して「生きる意味」を再発見できるようにサポートしていくのが「ロゴセラピー」です。

③究極の意味(Ultimate Meaning) フランクルは収容所で危機に陥るたびに何度も不思議なことが起きて生き延びることが
できました。自分の運命が人間を超越した存在の力によって動かされていると感じ、それを究極の意味あるいは超意味と名
付けました。がんを患った患者の再発率は、自分を支えてくれる何かを信じるかどうかで、大きな相違があるという調査結果
があります。つまり「究極の意味」によって自分が生かされているという意識はとても大きな生命力を与えてくれます。

